

社説

政府にして眞實財政整理の目的を達せんとするならば單に開拓事業費の年度割を變更して公債募集の爲めに生ずる目前の困難を除くに止まらず大に租税を増歟して歳入の増加を謀る可しとは我輩が屢々論じたる所なるが當局者も遂に「必要」を認め結局今度の臨時議會に増税案の提出を見る可しと云ふ從來の財政計畫に據れば軍備擴張並に其他の新事業は資金の繰入と公債の募集とに依て完成し擴張後の事業を維持するに必要な一般行政費の増加は新税の增收を以て之に應ぜしむるの豫定なれども今日までの實際を云へば右の計畫は當局者が豫想したる如き好結果を收むる能はず先づ第一に新税實施の成行を見るに酒稅を除けば他の收入は孰れも當初の豫定額に達する見込なく現に三十一年度の豫算案に營業稅并に登録稅はれのく百七十萬圓内外の減少を示し業煙草專賣●如き今後大に改良を加ふるに非ざれば到底豫定の增收を見る能はざる可し新税の收入にして斯く違算を生ずるに於ては假令ひ一方に酒稅の收入が多少増加したりとするも財政上に破綻を免かれざるは必然の成行にして或は新税收入の減少に應する丈け一般行政費に削減を加ふるを得んには一時を猶豫し難きに非ざれども昨今の如き政府が賃金四收の方針を取まりて内閣の運営を膨脹せしめたるが爲めに物價騰貴の餘勢容易に其財を收めざる場合には行政費は却て増加の傾みをあれ削減などは屬ひも寄らざる所なりと云ふ眞に財政の基礎を鞏固せんとならば當に新稅收入の不足を補填するに止まらず行政費の増加に對して更らに新財源を求めざる可らずる所以にして政府が今度の臨時議會に増税案を提出するに至りたるは畢竟斯る必要に促されたるものに外ならず且下風説の如く増税の方法にして前内閣が第十一議會へ提出したるものと同様ならんには卽ち五百萬圓内外の增收を得べければ之に俟て從來の歲入不足を補ふ他の二事に次回の進歩するに從て是非共に増加する事無間違と文辨して多少の餘算を見るもど寧ろ増税を外にして財政整理の道なき次第は甚だ明白に見え餘間に異論を見ざる所なれば、政府は於ても一層説服の必要を認めて増税案の提出を決したる以上は既にまで其の手筋を講る可とは勿論、萬一議會の反対盛にして過邊の思ひがけぬ場合には即座に之と解釈するのを厭がる所なる可く又議會の方針に於ては、何事かの如きは、必ずしも自らの實力を發揮して國庫の資を收む可

○高砂艦の受取済

英國政府が海軍擴張の爲め剩餘金二億萬圓の内より九千萬圓を支出するに決せしむと豫て本紙にも記せしが其結果たる軍艦建造の方針に就て同國海軍部内の説二派に分れ居よし一派は右の金額を以て悉皆甲鐵艦建造の資に供すべしと唱へ他の一派は主として巡洋艦を建造すべしと主張し未だ孰れとも決せしむが兎に角五六年内には十餘萬噸の軍艦新建造さるに至るべし借て同國にて斯かる我が國の海軍擴張をなすは其東洋に於ける海軍力を増大せしむるの目的に出でたるふとは其造りの人の明かに認むる所にして將來露國の東洋艦隊は恐るべき勢力を有するに至るべし聞く所によれば日本現在の海軍擴張計畫と露國の同計畫とに依り明治三十七年東洋に於ける兩國の海軍力を比較するときは我國の方著しく優勢となるべき見込なりしも右の如く露國の軍艦を建造するときは富士、八鷗の如きの十二隻を得べく又巡洋艦とすれば吉野の如きの三十五隻を得べしと云ふ

「我が獨逸は強大なる陸軍と海軍を加ふるに同
盟國を有するとして安心するのみ能はず
歐洲各國の勢力及び其戰闘準備は甚だ著しく
同等なるが故に近くに来るべき各地の分割は
必ず平和と破るのみとなるべし然れども若し
相當の分割に與り且つ之を防衛するに足るべ
し我殖民地の發達は我海軍に蒙る所の費額を
百倍して母國に返却するに至るべし故に海軍
に費す所の金額は大なる生産資金に等しい事
あるふどを得ざるべし

「凡そ一國の商業の盛衰は國の勢力の如何に
在り而して其勢力を外國及び未開國に知ら
せるものは海軍の力に依らざるべからず
人或は曰はん我獨逸の海外貿易は此二十
年間に長足の進歩をなし然れども其間軍
の援助を偕らざるにあらずやと夫れ或は
らん然れども此二十五年間に於て我强大な
陸軍の勢力に依て發達したるを忘るべから
ず遠隔の諸國をして獨逸の國名を知らしめワ
ツ國威を輝したるものは實に其陸軍の力など
「然れども若し此間に於て一朝戦を交ふる
あり而して商業を保護するの海軍なかりせば
悉く封鎖せられるるとき假りに貨物は之を士
立國の船舶に依託するを得るとする之に反
て強勢なる海軍國の爲めに掠奪せられたるを
疑なし西班牙の商業が彼の七年戦に於て和親
の商業が千七百七十八年より八十三年に至
る年間の戦争中に於て英國のため其利益を
因らすんばあらず若し我が諸港が敵のために
悉く封鎖せられるるとき假りに貨物は之を士
立國の船舶に依託するを得るとするものなら
マハーン曰へり一國の海軍は其商船隊に比例せ
ざるべからず故に若し獨逸海軍をして我商
船隊の發達の程度に伴はしむるには我獨逸海
軍の勢力は列國中第二位を占めざるべからず然
れども此程度に達するまでには猶ほ多少の時
月を要す何となれば商船は直接に利益を收
めるものなるが故に國人皆之に力を盡すと雖
軍艦は然らざるを以て商船の如く速かに成功
を期するふと能はざればなり故に軍艦は其必
要を感じざる前に既に之を建造し置かざる
からず

「凡そ多額の殖産を出だす處の國は之を流出
する爲め外國に相當の市場を有するのみ能はず
世界の殖民地分割に與りたるは大に人後に付
なり然れども吾人は將に第二回の分割を見
せり然れども吾人は將に第二回の分割を見
とす彼の土耳其の分割、東洋の新印度、南
支那帝國の分割、其他南米諸國の動搖は吾
をして轉た好望を抱かしむるものなり然れど
も此機会を善く利用せんと欲せば強大なる海
軍を要す實に此協合に際し諸國をして我獨
逸を此等の土地分割箇箇外に置かざらしめる
には一刻も早く我海軍を整へざるべからず予
し我殖民地の發達は我海軍に蒙る所の費額を
百倍して母國に返却するに至るべし故に海軍
に費す所の金額は大なる生産資金に等しい事
あるふどを得ざるべし

○ 銀行の山西鐵道條約
英伊兩國人サンデケートの山西開礦の
締結に次で露青銀行の山西鐵道改修並

、洞爺湖を望む獨鈴山に入たる位の地

にて本邦の沿岸を巡航せんふとを請求し
「よし傳ふるものわれども右に就て海賊
は未だ同島の通知あらざるよし其内獨
艦隊の司令長官より右の請求はわりし
例年のふとにして別段異なりたる意味
はわらずと云ふ尤も親王も永く支那海
も氣候風等不愉快を感じる場合もあ
れば秋季もなれば保養勞本邦來航の了
も云ふを得ずと其筋の人は語れり

「我が獨逸は強大なる陸軍を有し加ふるに同盟國を有するとして安心するのみ能はず歐洲各國の勢力及び其戰鬪準備甚だ著しく同等なるが故に近くに来るべき各地の分割は必ず平和を破るみどなかるべし然れども若し相當の分割に與り且つ之を防衛するに足るべく海軍を有せざるとさば正常の權利を主張するふどを得ざるべし

○米國々務卿の辭職
ゴン新聞巴里四月廿六日發
國々務卿、ヤーマン氏は病
辭したりとあり思ふに同氏
印したるど共に素志を果し